

6月の園だより

2021年5月25日
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園

愛知県に非常事態宣言が出されました。昨今の今頃は登園自粛という異例の措置が取られ、「異常事態」と感じましたが、このような生活に慣れてしまうと、何が正常で何が異常なのかわからなくなってきました。今まで当たり前のようにやってきたことができなくなり、「新しい生活様式」が普通の状況になっています。しかし、変異型の出現によって、感染力が強だけでなく、若年層の重症化も危惧されるようになってきました。豊田市でも、園児や小学生の感染が連日発表されています。



人間は、紀元前の昔からさまざまな感染症と闘ってきました。原因もわからず、治療方法も確立していなかった頃は、死を待つか、祈るしかなかったのだと思います。天然痘という感染症をご存知ですか。エジプトのミイラからもその痕跡がみついているもので、日本でも6世紀ごろから流行が見られ、それ以降も何回も流行してきました。しかし、1980年にはWHO（世界保健機構）が「天然痘の世界根絶宣言」によって、世界からなくなったと言われる感染症です。完全に根絶した感染症は、この天然痘だけとも言われています。違う見方をすれば、ほかの感染症はいまだにこの世のどこかに存在していて、いつその脅威を与えられるかもしれません。今回のコロナウイルスも、長い時間をかけながら、上手に付き合っていかなければならないでしょう。ワクチンもこれから、治療法もまだまだです。医者でも研究者でもない私たちにできることは、脅威におびえるだけでなく、積極的に感染症対策をし、これまで以上に健康に留意するとともに、ウイルスに負けない基礎体力・免疫力をつけていくことではないでしょうか。

6月の聖句は「野原の花がどのように育つか考えてみなさい」です。このあとには続く言葉があります。「働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言うておく、栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどに着飾ってはいなかった。」です。あえて解説はしません。野に咲く花をじっと見つめて、考えてみようと思います。

早く「やっとおさまりましたね」みたいな文章が書けると嬉しいなと思います。

園長 澤田 二三夫



2021年度の年主題：共に喜んで～すべての歩みの中～

6月のテーマ	月のねがい	
なにかな	0歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の祈る姿に接する。 周りの人や物に興味をもち、関わろうとする。 小動物や自然に触れて遊ぶ。
きづく	1・2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の祈りのことばに心を合わせようとする。 まわりのよぶすに気づき、興味関心をもつ。 見たこと、感じたことをことばで表そうとし、共感してもらえる喜びを味わう。
やってみよう	3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 天気、草花、生き物などの話を通して、神さまを感じる。 砂・泥・水に触れることを楽しみ、様々な感触を経験する。
	4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と友だちと礼拝を守りながら日々を歩む。 興味をもったことに、「もっと知りたい・もっとやってみよう」と思い、繰り返し楽しむ。 遊びながら、手や身体を使い、様々な方法や道具使いを習得していく。 思い通りにいかないことや友だちとのぶつかり合いを通し、やり直したり仲直りをする経験をする。
聖句	野原の花がどのように育つかを考えてみなさい。（ルカによる福音書 12章 27節）	

6月の予定

マークの説明…T=体操

日	月	火	水	木	金	土
		1 T年長	2 尿検査① T年中・年少	3 歯科検診	4	5
6	7	8 T年長	9 T年中・年少 内科検診 〔ばら・さくら〕 〔たんぽぽ・乳児〕	10	11 尿検査②	12
13	14	15 T年長	16 T年中・年少 内科検診 〔ゆり・ひまわり〕 すずらん	17 水遊びスタート!! (幼児)	18	19
20	21	22 T年長	23 尿検査③ T年中・年少	24 移動動物園	25 誕生会	26
27	28	29 T年長	30 T年中・年少			

